

# 住宅 文化としての 住まい を考える 4 建築

APR. 2012  
No. 432



## 台所の原風景

- フリーハンド：小井田設計室 2 題
- 対談＝台所の設計作法 伊礼 智×川島千晶
- 台所の歴史・台所 20 題 佐藤敬介
- 寄稿＝シャルロット・ペリアンがユニテ・ダビタシオンの台所を設計するまで 金澤良春
- 住まいの要となる空間 6 題 吉村順三、林 雅子、東 孝光、益子義弘

[シリーズ] 住まいの原点⑧ 篠原一男の住宅「花山第3の住宅」 / [住宅2軒] 向山 徹、服部信康

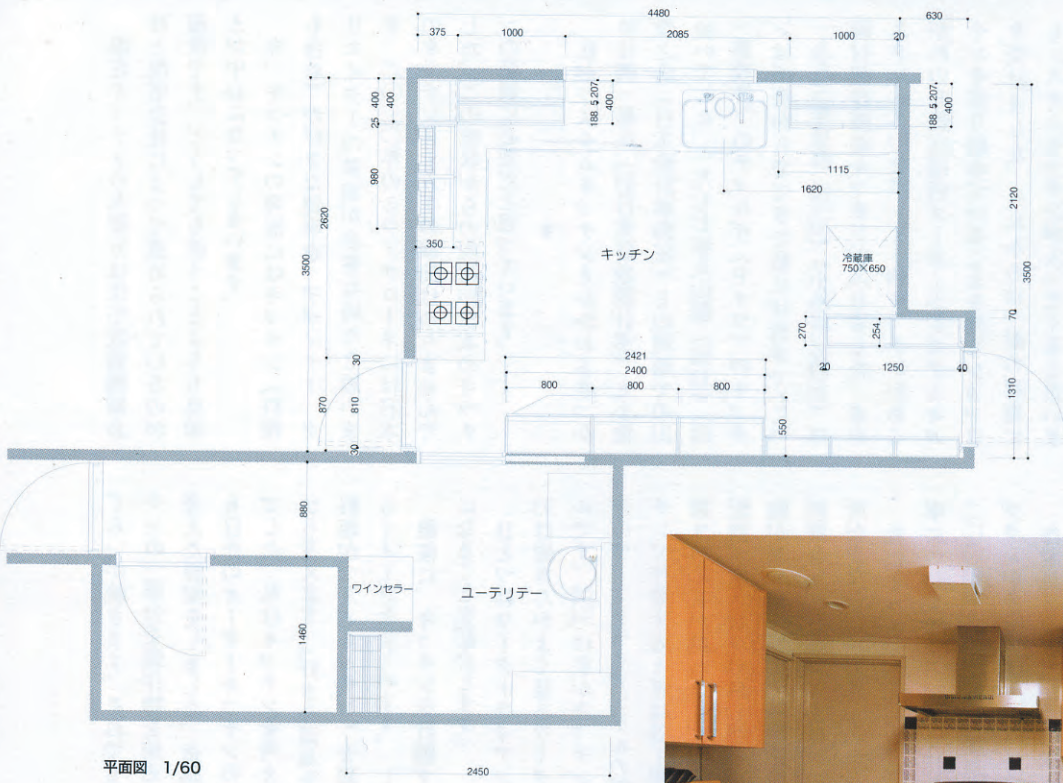
[特別記事] “土パッシブ”でつくる省エネ住宅「平成の京町家・南禅寺の家」 豊田保之

アメニティ・キッチンサトウ——台所20題

先に台所の歴史を解説していただいた、山形に事務所を構えるアメニティ・キッチンサトウの佐藤敬介さんの設計した台所を20題ご紹介いたします。最初に紹介する「日光の家E邸」はレモンドesign事務所の設計で、担当は若き日の吉村順三さんです。名作住宅の台所のリフォーム、その他種々の台所を生み出しています。

佐藤敬介(アメニティ・キッチンサトウ) / 文・図面 写真

日光の家E邸



平面図 1/60

右写真：台所 下写真：南側外観/写真2点=相原 功



『住宅建築』2009年11月号掲載のトレッドソン別邸のキッチンのリフォームを紹介します。

現在住んでいるE・Mさんから電話をいただいたのは2005年の暮れの事でした。翌年の2月から計画に入りました。

この建物は敷地内の庭を楽しむようになっていきます。キッチンとダイニングの一部からのみ日光の山が見ることが出来る設計です。設計者はこの二つの場所を唯一外との接点にしたように思えます。キッチンから山の見える窓を中心のプランを継承しました。家族構成は夫婦+自分を人間だと思っている犬+自分が主人だと思っているネコです。台所の収納がキッチンのみで完結する食品庫の無いプランにしました。

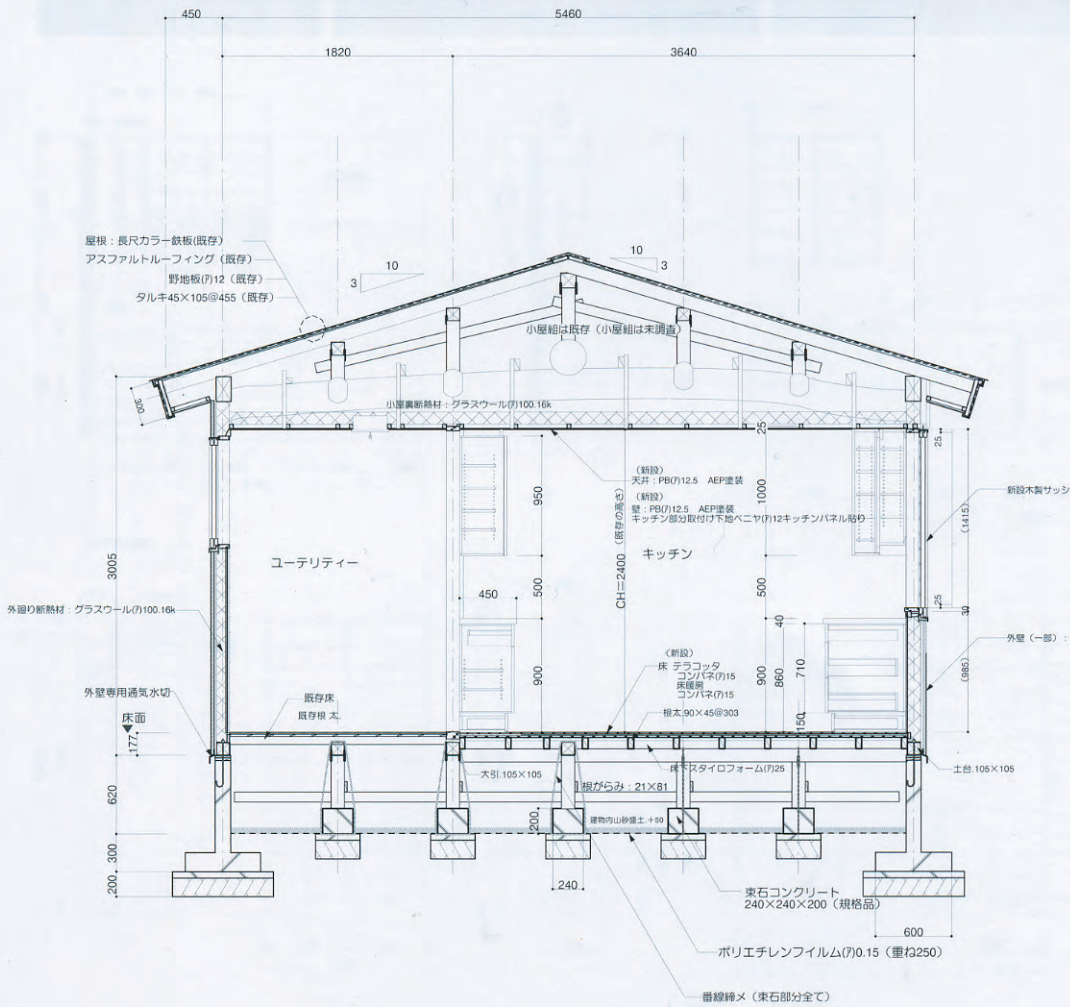
Eさん家族はクリスマスには必ず特大サイズの七面鳥を焼きます(国内の家庭用のオープンでは七面鳥が大きくて入りません)。

収納のボリュームを解決するために前後二重になっている吊り戸棚を製作しました。手前が窓の方にスライドします。使用するスパイスの数が100個以上と多いので引出しだけでは納まらないので吊り戸棚の裏のスペースも利用しました。食器は一組が十個でそろえていました。普通の感覚の倍のボリュームが必要になります。165度の開き戸と薄型の収納の組み合わせは通路の確保と食器が重ならない為、目で食器がわかります。なべの収納と鍋蓋の収納を分離しました。鍋蓋等は仕切りを立てました(2010年のミラノサローネのアクセサリーで似ているものが発表されていました)。シンク周りに物が無いように洗剤・タワシ・スポンジ等のスライド収納を設置しました。お盆はお盆専用の収納を設けました。家族の犬とネコの為に専用の収納を設け、人と動物の使うものを分けてみました。



スライド式吊り戸棚

居間。左手にダイニングコーナーを見る／写真：相原 功

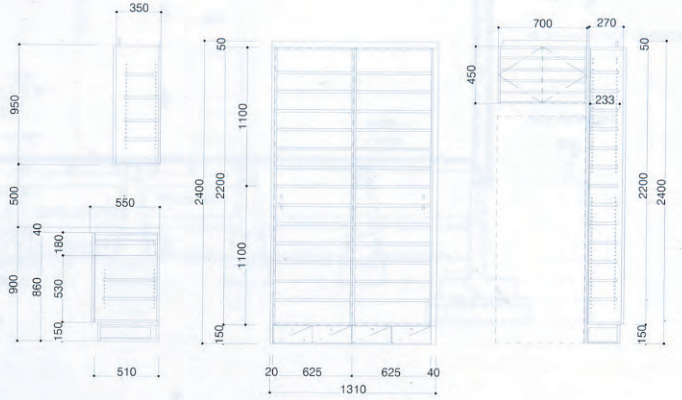
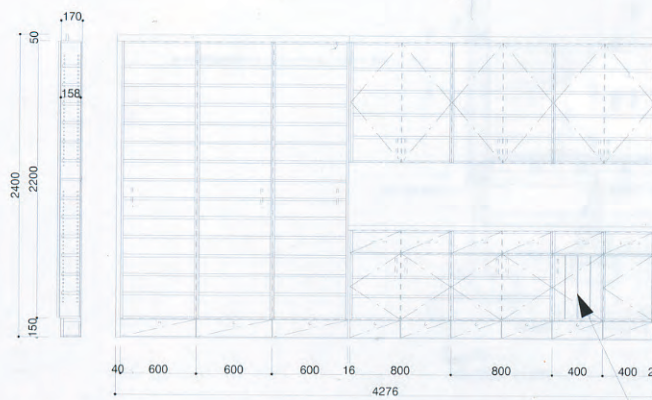
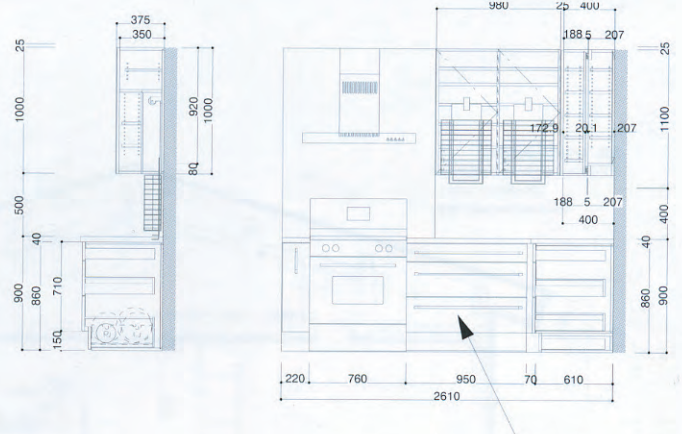
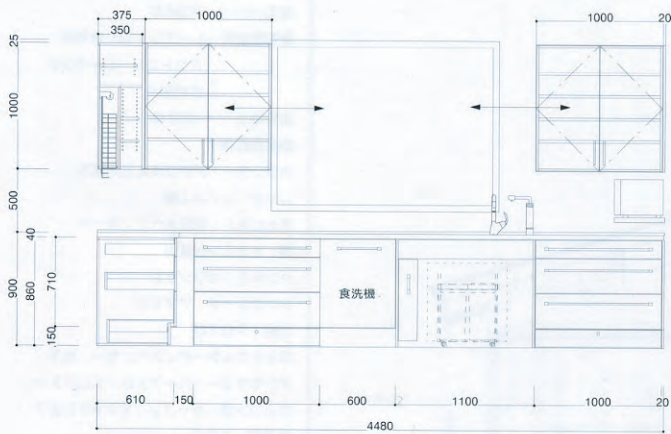


資料

- 所在地——栃木県日光市
- 構造規模——木造リフォーム
- 竣工——2006年
- 建物設計——レーモンド設計事務所  
アントニン・レーモンド  
吉村順三
- 建物竣工——1931年
- 主な仕様
- カウンター: アクリル人工大理石
- シンク: シゲル工業
- キャビネット: 低圧メラミンボード
- 扉: メラミン化粧板
- ハンドル: カワジュン
- レンジフード: ヤマゼン
- 水栓: TOTO
- ホットウォーターディスペンサー: 松下
- アクセサリ: ハーフェレ・エレクトアー
- ガスコンロ・オープン: マジックシェフ
- 食洗機: AEG

下段右から／お盆の収納／鍋蓋収納／ホットウォーターディスプレイサ。右に電子レンジ。レンジを浮かせて下のスペースを有効活用。左に水栓／犬猫専用の収納棚

右写真：165度の開き戸  
左写真／シンク下の収納



展開・断面図 1/60

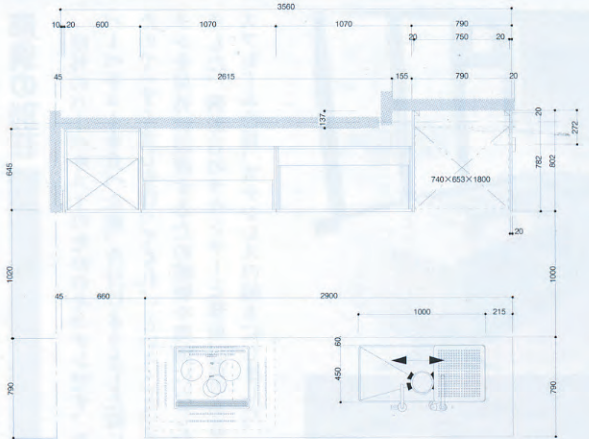
お盆立て

# 山形の家N邸

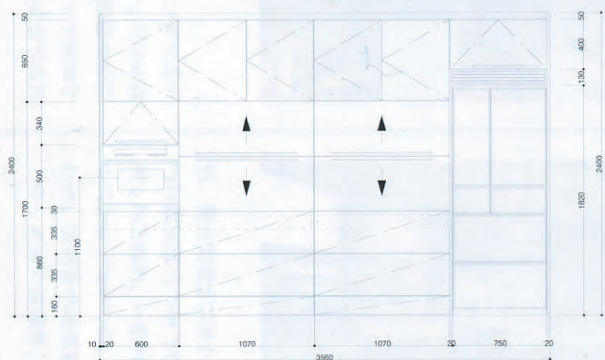
閉鎖的なクローズ型のキッチンは嫌だが生活感の見えるキッチンも嫌という事からできたキッチンです。リビング・ダイニングからはきれいな壁のような感じにしたというクライアントの希望から発想したキッチンです。このキッチンは表の扉の数をできるだけ少なくしてみました。

扉を上下に引き分ける事で平滑な表現ができました。作業性を良くする為にスライド式の作業台を設けました。

シンクの上に物が置かない為の収納をシンクの周りに設けてあります。扉の数を少なくする為に引出しの中は二段になっていきます。使用頻度の少ない物は幅木部分を引出しにした収納に入れます。日常良く使う物は重なるのをふせぐために薄型の収納にしました。



- 資料**
- 所在地——山形県山形市
  - 構造規模——S造新築
  - 竣工——2007年
  - 建物設計——羽田設計事務所  
水戸部裕行・地主愛子
  - 主な仕様
  - カウンター：アクリル人工大理石
  - シンク：製作
  - キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：メラミン化粧板
  - ハンドル：ハーフェレ
  - レンジフード：ヤマゼン
  - 水栓：TOTO
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - IHヒーター：松下
  - 電子コンベクション：松下
  - 食洗機：松下



2段になった引出し



上下に開く扉を開けたところ



居間側の収納棚

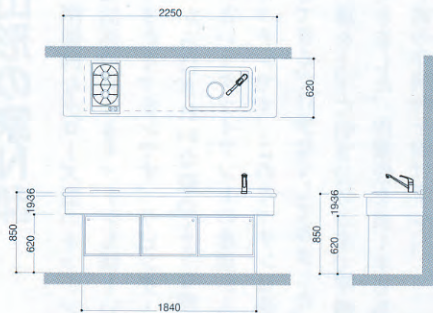
那須の別荘

1992年

屋外のバーベキューのためのキッチンです。みんなでおいしくバーベキューを食べた後、片付けようとした時に洗う所が無かったので「すぐ流しを作ってくれ。」ということで作りました。キッチンを屋外に設置するため建物や周囲になじむデザインを考えました。御影石のカウンターと扉板、蓋のあるコンロ、ステンレスフレームの扉、ステンレスの幅木にしました。



32頁～37頁：文・写真・図面＝佐藤敬介（アメニティキッチンサトウ）  
図面はすべて1/80



【資料】

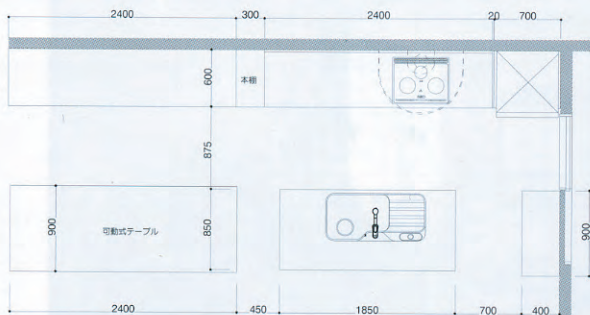
- 所在地——栃木県那須郡
- 構造規模——RC造改修
- 竣工——1992年
- 建物設計——歩設計/金子信雄
- 主な仕様
- カウンター：御影石

- シンク：TOTO 錆物ホウロウ
- キャビネット：耐水合板・ステンレス
- 扉：耐水合板・特殊シート貼り・ステンレス
- ハンドル：シロクマ
- 水栓：TOTO
- ガスコンロ：ガゲナウ

米沢の家M邸

1996年

キッチンをコの字型にI型+I型+アイランドの組み合わせにしました。このキッチンの特徴はアイランドのキッチンと大きいテーブル（2400×900×700）を450mmの隙間を空けて平行に置きました。コンロはステンレスカウンター、シンクは人工大理石にしました。食洗機・水栓の配管はラインングスペースを設けて管理しやすくしました。



【資料】

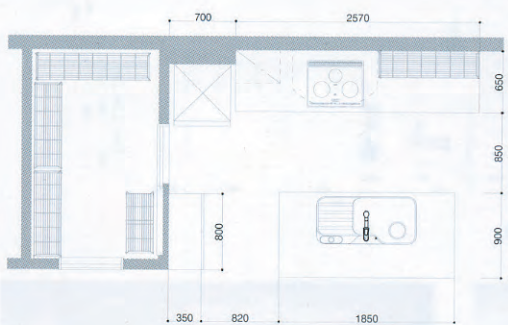
- 所在地——山形県米沢市
- 構造規模——木造新築
- 竣工——1996年
- 建物設計——我妻良雄
- 主な仕様
- カウンター：アクリル人工大理石・ステンレス木縁
- シンク：シゲル工業

- キャビネット：低圧メラミンボード
- 扉：メラミン化粧板天然木框
- ハンドル：ホワイトベア
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：エレクター
- ハイラジエントヒーター：三化工業
- 食洗機：松下

米沢の家O邸

1998年

キッチンと食品庫、ダイニング、テラスが一体となったプランです。食品庫を通路側とキッチン側とウォークスルーできるようにプランしました。棚板はワイヤーシェルフの幅の狭いものを使っています。I型とアイランドの組み合わせ、吊り戸棚をなくして開放的にしました。缶ビールサイズの幅木収納を設けました。幅木収納が日本で発売されるのはこの数年後になります。



【資料】

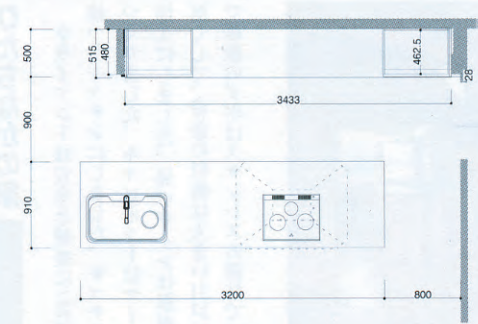
- 所在地——山形県米沢市
- 構造規模——S造新築
- 竣工——1998年
- 建物設計——K・S建築設計工房 佐藤敬介・中山真作
- 主な仕様
- カウンター：アクリル人工大理石
- シンク：シゲル工業

- キャビネット：低圧メラミンボード
- 扉：メラミン化粧板木框
- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：複本金属・エレクター
- ラジエントヒーター：電子コンパクション：三化工業

みはらしの家

2003年

ハウスメーカーのモデルハウスのキッチンです。明るく印象に残るように鮮やかな赤と天然木の鏡面塗装の扉にしました。大きな窓の左右にガラス扉の収納を設けました。左右の収納の扉は窓側に移動する引戸になっています。テーブルも一緒にデザインして作りました。メーブルの無垢材に鏡面塗装にマイ引出しを6個設けました。



【資料】

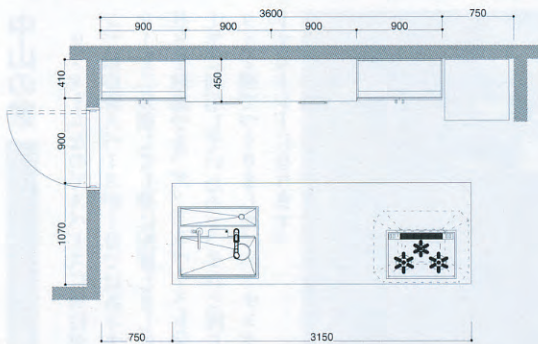
- 所在地——山形県上市市
- 構造規模——木造 (KSE 構法) 新築 竣工——2003年
- 建物設計——シェルターデザインセンター
- 主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石

- シンク：イシバシテック
- キャビネット：低圧メラミンボード
- 扉：メラミン化粧板
- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：ハーフェレ
- IHヒーター：松下

山形の家〇邸

2003年

クラシックなデザインのメーブル無垢の扉を用いてモダンなキッチンを実現しました。ご主人は友人数人と二年に一度海に船釣りに行くことになっています。その魚を捌くのは本人の仕事になっています。魚を捌く為のシンクを作りました。シンクの底に魚が触れないようにまな板を中間に置くことができます。前には網を外すと捌く前の魚が置けるようになっています。



【資料】

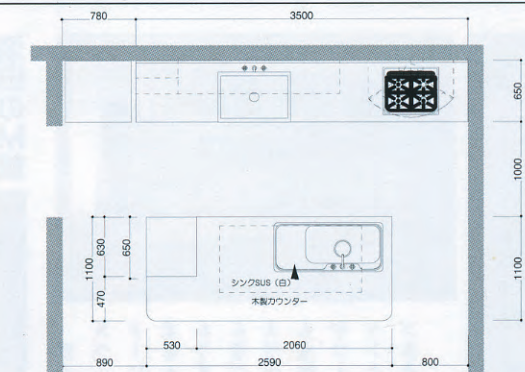
- 所在地——山形県山形市
- 構造規模——木造 (KSE 構法) 新築 竣工——2003年
- 建物設計——シェルターデザインセンター
- 主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石  
シンク：製作

- キャビネット：低圧メラミンボード
- 扉：メーブル天然木・UC
- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：ハーフェレ
- ガスコンロ・電子コンベクション：リンナイ
- 食洗機：松下

河北の家

2004年

イギリスの田舎のキッチンをイメージしてつくりました。天然木のカウンターに陶器のシンクとホウロウのシンク(特注)を取付けました。扉は天然木に塗装仕上げです。対面のニッチでやわらかい感じにしました。炊飯器と電器のフライヤーはワゴンに収納し、サイドの収納はオープン棚にバスケットにしました。



【資料】

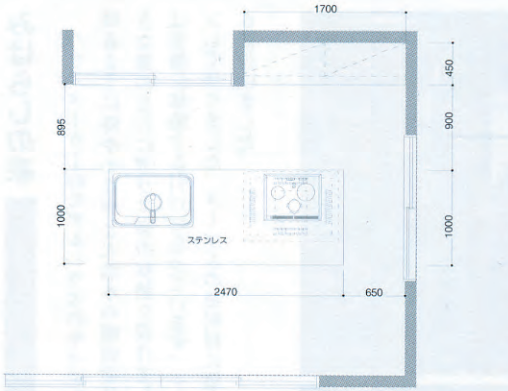
- 所在地——山形県西村山郡河北町
- 構造規模——木造 (KSE 構法) 新築 竣工——2004年
- 建物設計——シェルターデザインセンター
- 主な仕様  
カウンター：天然木  
シンク：特注シンクステンレスホウ

- ロウ・陶器
- キャビネット：低圧メラミンボード・天然木
- 扉：天然木框塗装
- ハンドル：シモダイヤ
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：KVK
- アクセサリ：檀本金属
- ガスコンロ・電子コンベクション：リンナイ

ひたちなかの家

2004年

クライアントは安全と健康にこだわっていたので、天然素材を使ったキッチンにしました。キッチンのキャビネットと扉をつくりました。キャビネットはサイドと底は板をはき、背面は美加工にしました。扉デザインは框扉です。丈夫なように鏡板を厚くして、背面の収納は大きい引戸にしました。杉は柔らかなので柵板のダボはステンレスの柵柱でつくってあります。



【資料】

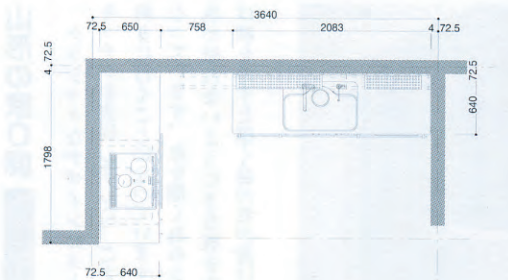
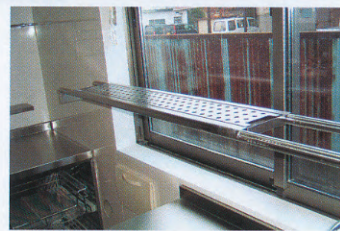
- 所在地—茨城県ひたちなか市
- 構造規模—木造新築
- 竣工—2004年
- 建物設計—栄設計事務所 宮本栄一
- 主な仕様
- カウンター：ステンレスNo.4

- シンク：イシバシテック
- キャビネット・扉：杉天然木
- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：ハーフェレ
- ハイラジエントヒーター：三化工業

中山の家

2005年

リフォームなのでスペースに制約がありました。L型のキッチンでは作業スペースが十分ではありません。それでI型のカウンターを二分割してL型に配置しました。それによって作業部分の長さを確保でき、デットスペースもなくなりました。以前出窓を上手に利用していたので、それと同じ使い勝手をステンレスのスライド柵でつくりました。パンチングの水切り蓋を取るとスライドするトレーになります。



【資料】

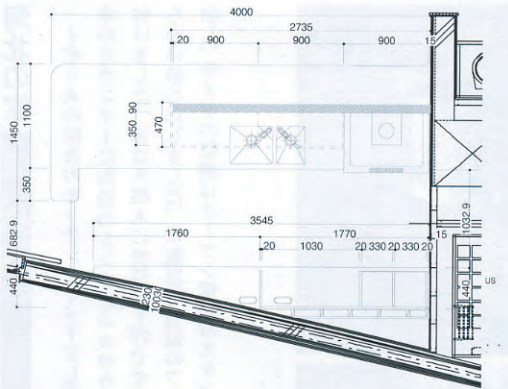
- 所在地—山形県東村山郡中山町
- 構造規模—木造リフォーム
- 竣工—2005年
- 建物設計—羽田設計事務所
- 水戸部裕行・地主愛子
- 主な仕様
- カウンター：ステンレスNo.4
- シンク：シゲル工業

- キャビネット：低圧メラミンボード・ステンレス
- 扉：天然木突板ウレタン塗装ステンレス
- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- アクセサリ：カワジュン
- IHヒーター：三化工業
- 食洗機：松下

酒田のM館

2006年

デイサービスのコミュニティスペースのキッチンです。カウンターに温かみをもたせるために柔らかな天然木（集成材）ではありません）でつくりました。みんなで作業もでき、お茶も飲める大型のカウンターです。車椅子も余裕を持って使えます。お茶やコーヒー等もだせるようにカウンターの下にはコールドテーブルをセットしました。



【資料】

- 所在地—山形県酒田市
- 構造規模—RC造新築
- 竣工—2006年
- 建物設計—本間利雄設計事務所+地域環境計画研究室

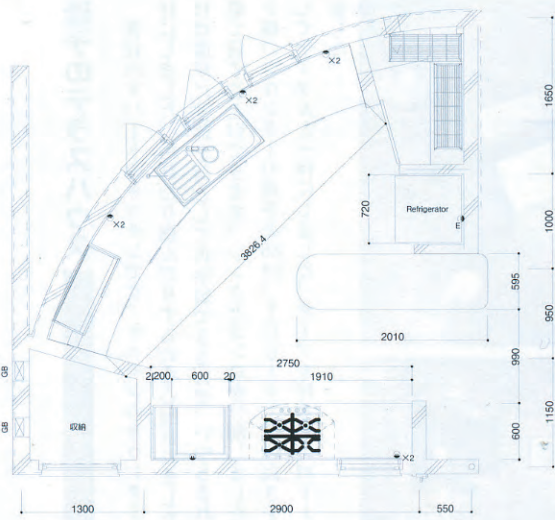
- 主な仕様
- カウンター：天然木
- シンク：製作
- キャビネット：低圧メラミンボード
- 扉：メラミン化粧板

- ハンドル：カワジュン
- レンジフード：ヤマゼン
- 水栓：TOTO
- IHヒーター：ヒートック
- コールドテーブル：ホンザキ



小日向の家

2006年

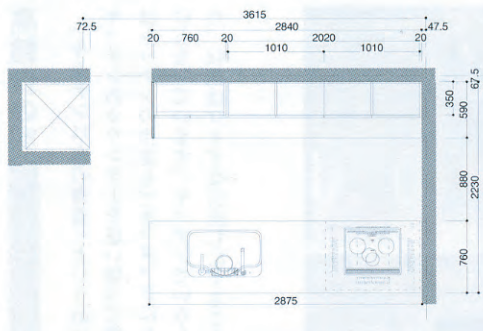


直線のガスコンロのスペース、ベニンシユラ型の作業台と曲面の壁に合わせたR型のシンクスペースのキッチンです。シンク側はカウンターと扉をRに作ってあります。コンロの前はカラーガラスにしました。昼はガラス越しに淡い光が入ります。夜はフラットな壁に見えます。収納は鍋と鍋のふたを別々に収納しました。食品庫の棚を上部はワイヤーシェルフ、下部は奥行きを変えた二段のメラミンの棚にしました。

- 資料
- 所在地—東京都文京区小日向
  - 構造規模—RC造新築
  - 竣工—2006年
  - 建物設計—アーキテクト・クルー 寺岡明良
  - 主な仕様  
カウンター：御影石  
シンク：イシバシテック
- キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：メラミン化粧板
  - ハンドル：カワジュン
  - レンジフード：ヤマゼン
  - 水栓：TREND
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - ガスコンロ：リンナイ
  - 電子レンジ・オープン・食洗機：AEG

寒河江の家K邸

2006年



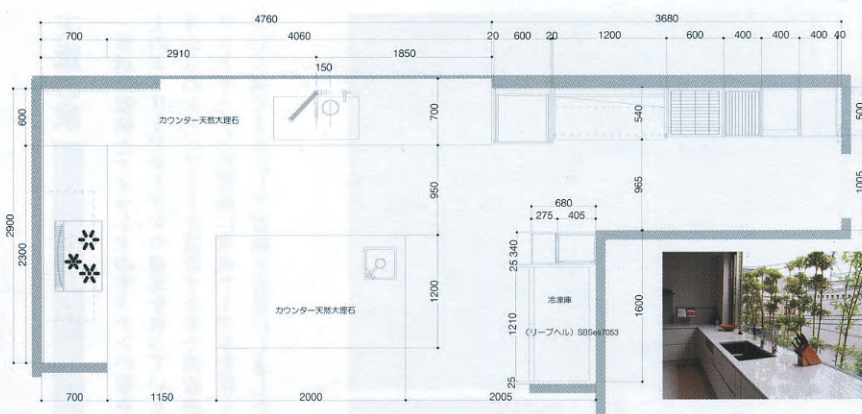
田舎のおばあさんのキッチンです。炊飯器とお米はおもいのか重いものです。それで力が必要ないように専用ワゴンを作りました。炊飯ワゴンはシンク側と背面側をウォークスルーします。米研ぎの時はシンクのすぐ脇に置けます。ご飯をもるときは食卓の側に置けます。背面の作業台は上の片付けの負担を少なくする為に、収納に半透明のシャッターをもうけました。中がうっすら見えて物があがること分かります。シャッターを下ろすと片付けは完了です。

- 【資料】
- 所在地—山形県寒河江市
  - 構造規模—木造新築
  - 竣工—2006年
  - 建物設計—羽田設計事務所 水戸部裕行・長南雅枝
  - 主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石  
シンク：シゲル工業
- キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：天然木突板ウレタン塗装
  - ハンドル：カワジュン
  - レンジフード：ヤマゼン
  - 水栓：TOTO
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - IHヒーター・電子コンベクション・食洗機：松下



神山の家

2008年

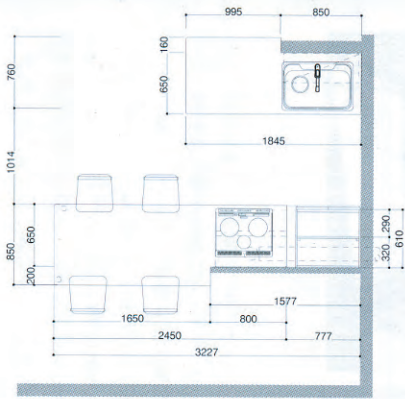


- 【資料】
- 所在地—東京都渋谷区神山町
  - 構造規模—RC造新築
  - 竣工—2008年
  - 建物設計—アーキテクト・クルー 寺岡明良
  - 主な仕様  
カウンター：大理石 シンク：製作  
キャビネット：低圧メラミンボード  
扉：MDF・UC ハンドル：掘込み  
レンジフード：ガゲナウ  
水栓：TREND
- 浄水器：TOTO
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - IHヒーター：リンナイ
  - オープン：AEG
  - 食洗機：Miele
  - 冷蔵庫：リープヘル

クライアントはキッチンを作る前から白のボンボチエアを置く事を考えていました。L型とアイランド、奥に奥行きのある天井迄の収納を組み合わせることで食品、日用品の収納を解決してみました。シンク側のカウンターを大きく取り、水栓にバクスターを使うことで大きな窓に外の竹がよく映えます。

磯子のテラスハウス 2008年

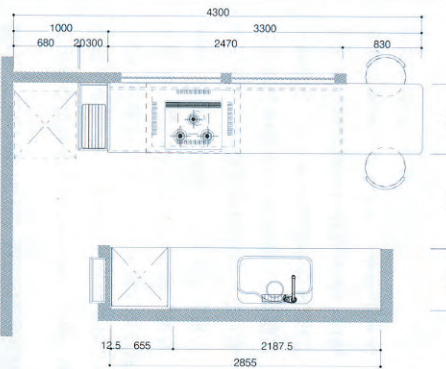
賃貸のアパートのキッチンです。キッチンのカウンターを集成材にしました。汚れたり傷んだりするのを心配されましたが、木材は簡単に塗装を落として再塗装できるので、いつもきれいな状態で貸すことができます。シンクとコンロを分割しました。シンク側のカウンターの高さを85cm、IHヒーター側の高さを75cmにしてテーブルと一体化しました。テーブル付きのアパートになりました。



- 【資料】**
- 所在地—神奈川県横浜市
  - 構造規模—木造新築
  - 竣工—2008年
  - 建物設計—USC 街・空間計画 兼弘 彰・永井里佳
  - 主な仕様  
カウンター：ナラ集成材
- シンク：イシバシテック
  - キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：メラミン化粧板
  - ハンドル：カワジュン
  - レンジフード：富士工業
  - 水栓：三栄水栓
  - アクセサリ：エレクター
  - IHヒーター：日立アプライアンス

高輪台の家 2008年

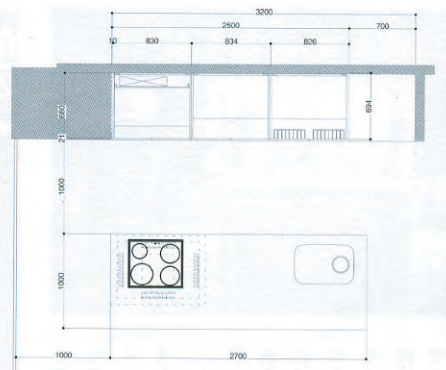
「キッチンは女の書斎」というのにふさわしいキッチンです。キッチンのカウンターを思い切つて伸ばしました。伸ばした部分にもなっています。キッチンでいろんな事ができるようにしました。収納はワイドな引出しにすることで収納量を多くしました。



- 【資料】**
- 所在地—東京都品川区
  - 構造規模—木造新築
  - 竣工—2008年
  - 建物設計—アーキテクト・クルー 寺岡明良
  - 主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石
  - シンク：シゲル工業
- キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：メラミン化粧板
  - ハンドル：カワジュン
  - レンジフード：ヤマゼン
  - 水栓：TOTO
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - ガスコンロ：リンナイ
  - 電子レンジ・オープン：AEG
  - 食洗機：松下

天童の家 2009年

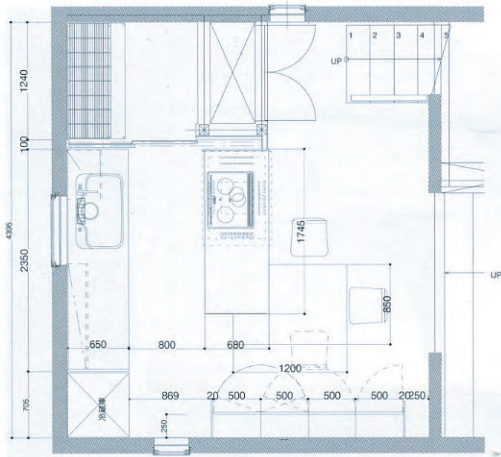
壁側の収納とアイランドのキッチンの組み合わせです。収納の上のガラリでオープン風の通気を取っています。吹抜けの高い天井からのレンジフードを設置する事で開放感がでています。アイランドキッチンの背面に食卓テーブルを置くので扉を横にスライドして開くようにして移動を容易にしました。



- 【資料】**
- 所在地—山形県天童市
  - 構造規模—RC造新築
  - 竣工—2009年
  - 建物設計—羽田設計事務所 水戸部裕行・長南雅枝
  - 主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石
  - シンク：シゲル工業
  - キャビネット：低圧メラミンボード
  - 扉：MDF・UC
  - ハンドル：掘込み
- レンジフード：アリアフィーナ
  - 水栓：GROHE
  - アクセサリ：ハーフェレ
  - ガスコンロ・IHヒーター・食洗機：ミーレ

川崎の家 2010年

木造3階建てで部屋は大きく取れません。台所と食品庫の間に引戸があります。引戸を開けるキッチンと食品庫の棚が一体になるプランにしました。これによってキッチンの流し側が3800mm以上使えるようになりました。引出し付きの食卓テーブルがキッチンの中に一部収納できスツクの機能になります。2人のときはコンパクトにみんなが集まったときは普通のテーブルになります。



シンク：シゲル工業  
キャビネット：低圧メラミンボード・ステンレス  
扉：メラミン化粧板  
ハンドル：カワジュン  
レンジフード：ヤマゼン  
水栓・浄水器：TOTO  
アクセサリ：ハーフェレ  
IHヒーター：パナソニック電工

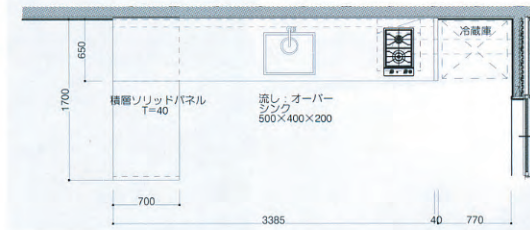
【資料】

●所在地——神奈川県川崎市  
●構造規模——木造新築  
竣工——2010年

●建物設計——USC 街・空間計画 兼弘 彰・野宮尚樹  
●主な仕様  
カウンター：アクリル人工大理石

立石の家 2010年

町家のリフォームのキッチンです。玄関を入るとコンクリートの広い土間になっています。自由に使える土間と一体にしたミニマルなデザインキッチンです。黒田泰介、兼弘彰、佐藤敬介のコラボレーションで、できました。キッチンはメラミンのカウンターにステンレスシンクです。前面はガラス張り、幅10cmの長い棚を設けました。キッチンに食卓テーブルにも作業台にもなるテーブルを一体でつくりました。



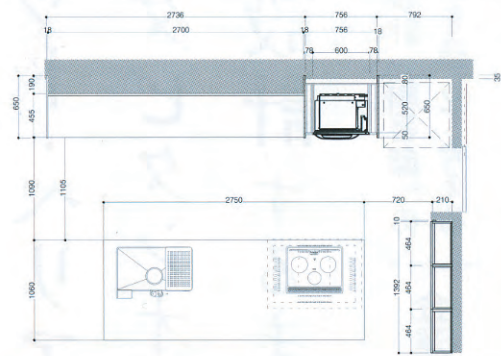
【資料】

●所在地——東京都葛飾区  
●構造規模——木造リフォーム  
竣工——2010年  
●建物設計——Studio THAI 黒田泰介 USC 街・空間計画 兼弘 彰・小賀板卓也

●主な仕様  
カウンター：メラミン化粧板  
シンク：ステンレス製作  
レンジフード：サンワカンパニー  
水栓：三栄水栓  
ガスコンロ：リンナイ

山形の家S邸 2011年

アイランドのキッチン部分と周辺の作業台、収納、奥行きのある浅い食器収納の部分で構成しました。キッチン部分は黒のメラミン化粧板、収納部分は天然木突板になっています。収納は手の届く低い高さで設定してあります。以前から電子コンベクションは一番使いやすい高さにした構想もっていました。部屋の床から天井迄の窓の前に浮いているように設置することで、レンジを好きな高さに設置できました。キッチンシンクの背面の収納の幅木は持ち運びに便利になっています。



【資料】

●所在地——山形県山形市  
●構造規模——S造新築  
竣工——2011年  
●建物設計——羽田設計事務所 水戸部裕行・長南雅枝  
●主な仕様  
カウンター：ステンレスハイブリッド仕上げ シンク：製作

キャビネット：低圧メラミンボード  
扉：メラミン化粧板、天然木突板  
ウレタン塗装  
ハンドル：ハーフェレ  
レンジフード：ヤマゼン  
水栓：TOTO  
アクセサリ：ハーフェレ  
IHヒーター・電子コンベクション・食洗機：パナソニック電工

